

日本ユニシスグループの
「3つの安心」オープンソースサービス

UNISYS

**Open
Source
Software**

OSSの メリット

効率的かつ柔軟なシステム構築を可能にし、 お客様のビジネスを加速させるオープンソース。

特定ベンダーに依存しないシステム環境の実現

最新技術への迅速なキャッチアップ

TCO (Total Cost of Ownership) の削減

今やITは事業活動に不可欠なインフラとして企業内のあらゆる部門・組織へと浸透し、万が一のトラブルがビジネスに与える影響も、従来とは比較にならないほど大きなものとなっています。また、競争力を維持・強化していくためにもITを活用したビジネスモデルの構築・更新が不可欠となり、日々、進化する技術をシステムに適切に採り入れていくことが強く求められています。

こうしたなか、より柔軟で効率的なシステム構築を可能にするものとしてオープンソースソフトウェア (OSS) が注目を集めています。OSSとは、ソフトウェアの設計図にあたるソースコードが公開されたソフトウェアの総称で、ソースコードを誰でも確認・改良できるという特徴をもっています。そのため、特定のベンダーに依存しないシステム環境を構築できるほか、インターネット上の各種コミュニティで広く開発・標準化が進められているため技術革新も早く、新技術のキャッチアップも迅速に対応できます。こうした点が評価され、オープンソースOSのLinux®やミドルウェアを採用する企業や自治体が増えています。

OSSの 問題点

オープンソースソフトウェアの 導入に対するお客様の不安。

どのオープンソースソフトウェアを選べばいい？

商用製品レベルのサポートサービスは受けられる？

頻繁なバージョンアップへの対応は？

オープンソースソフトウェアは、「オープンソースコミュニティ」と呼ばれる自主参加型の有志集団により「仕様決め」、「開発」、「保守」などが実施されており、商用製品のソフトウェアと比較すると、劇的なスピードでバージョンアップが行われています。また、オープンソースコミュニティは無数存在し、膨大な種類のオープンソースソフトウェアが存在しています。

これらの事実、「サポートサービスは提供されるのか」、「頻繁なバージョンアップにどう対応するべきなのか」、「数あるソフトウェアの中でどのソフトウェアを採用すればいいのか」など、お客様がオープンソースソフトウェアのメリットを享受する一方で、オープンソースソフトウェア導入に際して課題となっているのが現状です。

お客様のオープンソースに対する不安を一蹴する、 日本ユニシスグループの構築実績50年の実力を駆使した オープンソースサービス。

オープンソースを活用したシステムを導入するには、高い技術力に裏付けられた導入検討から運用まで網羅する各種サービスによるサポートが必要です。日本ユニシスグループでは、お客様に「安心」して、オープンソースソフトウェアを活用していただくために「3つの安心」を用意しました。

「3つの安心」で お客様に最適な解決策を提供します。



日本ユニシスグループのシステム構築経験に基づき、お客様がお抱えの課題やご要望をオープンソースによって解決そして実現し、安心してご利用いただけるよう最適なサービスをご用意しております。

日本ユニシス株式会社
OSS推進室 伊藤 佳美

日本ユニシスグループが自信を持って提供する 安心の検証済みプロダクトセット

日本ユニシスグループの
プロフェッショナルに聞く!



福田 俊介
日本ユニシス株式会社
共通利用技術部

私達が、お客様に高品質かつ安定したプラットフォームを提供するために実施しているプロダクトセット選定と組み合わせ検証は、大きく2つのポイントを意識しています。

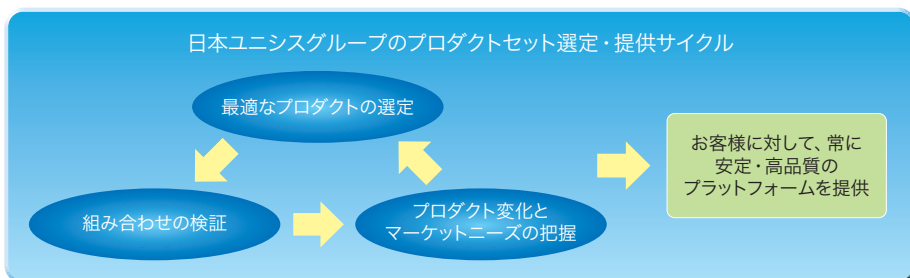
1つ目は、選定したプロダクトセットの性能面の検証です。OSSのプロダクトではパフォーマンスを最適化するためのチューニングスキルが重要であり、プロダクトセットを選定、設計したシステム基盤アーキテクとOSSプロダクトスペシャリストが協力して、性能検証を実施しています。

2つ目は、システム運用、セキュリティといった視点でのシステム全体の最適化の検証です。これらの要素はシステムの性能や運用に負荷を与える可能性があるため、プロダクトセットとしての最適な構成と運用を定め、予め検証しておくことにより、性能検証と合わせて、より短時間で安定したシステム基盤をお客様に提供することができるものと考えています。

技術や製品の選択肢が益々多様化・複雑化するオープンシステム基盤を、安定した高い品質で継続的に提供してゆくことは、弊社の重要な使命であると考えており、今後もお客様のご期待にお応えできるように、日本ユニシスグループ全体のシステム構築技術、経験を結集し、サービス向上に努めていきます。

広範囲なプロダクトから組み合わせ選定/検証を実施し、システムのパフォーマンスやお客様のシステム運用や、セキュリティ対策についても日本ユニシスグループが最適と判断したプロダクトセットを選定しています。

オープンソースによるシステム構築を検討する際には、システム性能の最適化のため、それぞれのオープンソースソフトウェアや商用ソフトウェアの相性や最適なパラメータ設定を検証する必要があります。日本ユニシスグループでは、お客様に安定した品質の高い最適化されたシステムを提供するために、アプリケーションフレームワークからハードウェアまで含めた組み合わせ検証を行っております。また、それぞれのプロダクトの変化やマーケットのニーズを常に把握することで、お客様に提供するプロダクトセットを最適/最新の状態で提供しています。現在、システムの規模や用途に合わせて、中小規模システム向けプロダクトセットと大規模システム向けプロダクトセットを用意しています。



中小規模システム向け

プロダクトセット(OSSプロダクトセット)

コストを抑えた中小規模のシステムをお考えのお客様に、OSS中心のプロダクトセットを用意しております。アプリケーションサーバにはJBoss®またはTomcat、データベースサーバにはPostgreSQLを採用しており、アプリケーションの開発をサポートするOSSベースのフレームワークとして弊社が開発した「Maia™」をご用意しています。「Maia」は、Spring、Struts、Hibernateに日本ユニシスグループ独自の補完機能を実装したオープンソースベースのフレームワークで、アプリケーション開発を強力にサポートするとともに、アプリケーションの品質向上を実現します。

OSSプロダクトセット	
Framework	Maia
Runtime	Java EE
AP Server	JBoss/Tomcat
DB Server	PostgreSQL
OS	Linux
H/W	Unisys / Hitachi / HP

運用容易性向上と高水準なセキュリティ対策の実現

大規模システム向け

プロダクトセット(商用プロダクトセット)

大規模システムや高いミッションクリティカル性が求められるプラットフォームを提供するために、Linux OSと商用ソフトウェアで構成されるプロダクトセットも検証済みです。商用プロダクトセットでは、アプリケーションサーバにBEA WebLogic Server®またはJBoss、データベースサーバにOracle®を採用しています。また、お客様に最高品質のアプリケーション実行環境を提供するため、大規模Webアプリケーション構築の生産性と品質を高める、統合フレームワークである「MIDMOST® for Java™ EE」を組み合わせることにより、安定した最高品質のアプリケーション実行環境を提供いたします。

商用プロダクトセット	
Framework	MIDMOST for Java EE
Runtime	Java EE
AP Server	WebLogic/JBoss
DB Server	Oracle
OS	Linux
H/W	Unisys / Hitachi / HP

運用容易性向上と高水準なセキュリティ対策の実現

安心の技術力と構築経験に基づいた 豊富なサービスメニュー

日本ユニシスグループの
プロフェッショナルに聞く!



大塚 玲子
ユニアデックス株式会社
ソフトウェアプロダクト統括部

オープンソースを活用したシステムをお客様に提供するには、ソースコードレベルで問題を解決できる技術力と、システムライフサイクルの各フェーズにおいて発生するニーズに応えるサービスを提供できる幅広い経験が必要です。

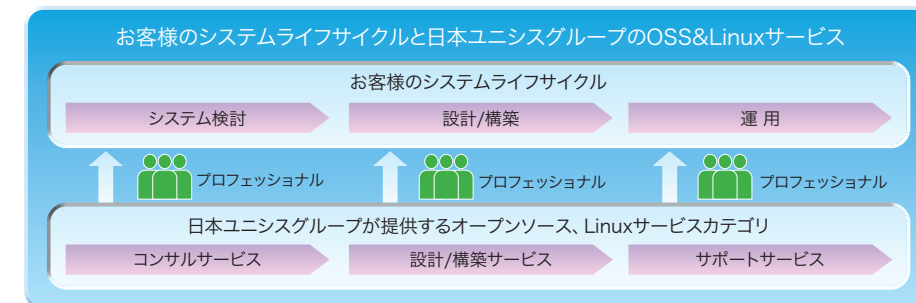
私自身、ユニシス・メインフレームのソフトウェア保守でソースコード解析経験を積み、現在はJBossアプリケーションサーバを中心としたOSSミドルウェアの設計支援、導入支援、構築支援など、お客様に導入するシステムのライフサイクルをトータルにサポートする業務に携わっています。

日本ユニシスグループでは、このような経験を持つプロフェッショナルが携わり、お客様に安心してオープンソースを活用したシステムを導入いただくため、幅広いサービスをご用意しております。

OSSをお使いになるお客様は先進的な技術に興味がある方が多く、私達も日々新たな技術の調査・研究に努めています。これからもお客様のお役に立てるように、きめ細かいサービスを心がけていきます。

日本ユニシスグループの技術力と構築経験を活かし、お客様の様々なご要望に対応できるプロフェッショナル集団とサービスメニューを用意しています。

OSSミドルウェアやLinuxのシステムを導入する際には、システムライフサイクルの全てのステップにおいてハイレベルな技術的支援が必要になります。日本ユニシスグループでは、これまで蓄積してきた技術力と構築経験を活かし、お客様がOSSやLinuxを活用したシステムの導入をご検討される際に必要となる「導入前コンサルティング」から「システム設計/構築」、そして「保守サポート」まで全てをカバーするサービスメニューを、オープンソースのミドルウェアとLinuxを対象に、安心してご検討頂けるように用意しています。



安心できる日本ユニシスグループのオープンソース・ソフトウェア・サービス

日本ユニシスグループが提供する「オープンソース・ソフトウェア・サービス」はお客様のサーバ・システムで使用頻度の高いアプリケーションサーバやデータベースサーバに対するサービスです。安心してご検討いただけるように各ソフトウェアの事前検証と組み合わせ検証を行っています。

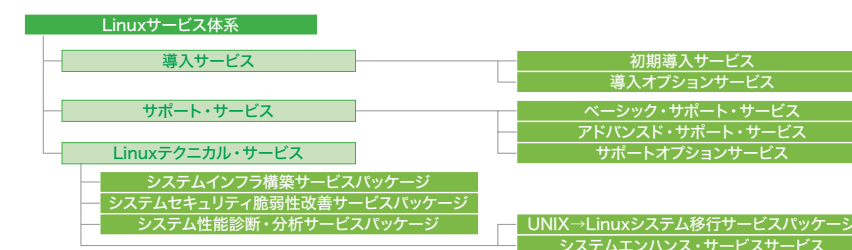
- JBoss ●Tomcat ●PostgreSQL ●MySQL® を対象として、
- ・迅速かつ確実なシステム構築を実現する「導入サービス」
- ・オープンソースの不安を払拭し、信頼性を確保するための「サポート・サービス」
- ・データベースやアプリケーションの移行、インフラ構築といったお客様システムのプラットフォームに対する技術支援を実施する「テクニカル・サービス」



メインフレーム水準のサービスを提供する「Linuxサービス」

Linuxサービスでは、ハードウェアまで含めたシステム全体のコンサルティングから設計、構築、導入、サポートのサービス窓口を一本化してお客様に提供しております。Linuxサービスの主な特徴は以下の通りです。

- ・メニュー方式で最適サービスが選択可能な「導入サービス」
- ・トラブル時にも早急な対応で安心の「サポートサービス」
- ・プラットフォームマイグレーションなどの「システム移行サービス」
- ・解決が困難であった障害の一次切り分け、ソースコードレベルの原因絞込みを支援する「Linuxカーネル障害解析サービス」



安心の充実したサポートサービスメニュー

日本ユニシスグループの
プロフェッショナルに聞く!



木村 達郎
ユニアデックス株式会社
サポートサービス統括部

LinuxサポートサービスはLinuxカーネルをはじめとし、Apache、BIND、Postfixなどの各種有名なサーバソフトウェア群に対する技術質問/障害対応、ネットワーク系の障害対応、パフォーマンス解析など非常に幅広く対応させて頂いております。

サポートサービス担当メンバはメインフレームOS開発/保守経験者をはじめ、メインフレームDBプロダクト経験者、オープン系プロダクト開発経験者、UNIX OSサポート経験者およびオープン系各種サーバ構築経験者など、バラエティに富んだメンバにより構成されております。

日本ユニシスグループの各分野におけるプロフェッショナルをサポートチームに揃えることでお客様にご満足いただけるサポートサービスを提供させて頂いております。

また、HAクラスシステムの構築サービス、サポートサービスに関しては経験も豊富であり、高品質なシステム提供が可能です。

安心して日本ユニシスグループのLinuxサポートサービスにご依頼いただければと思っております。

中小規模システムから大規模システムまで、ミッションクリティカルシステム開発50年の経験を活かし、お客様の用途にあったサポートサービスメニューを用意しています。

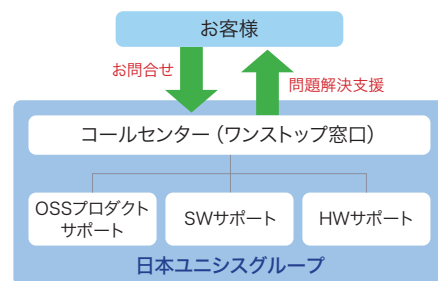
Linux OSやオープンソースソフトウェアを採用して何か問題があったときに、責任もってきちんと対応してもらいたい。トラブルは迅速に解決してもらいたいといったお客様のご要望に日本ユニシスグループはお応えします。

日本ユニシスグループはメインフレームの時代から培った企業のミッションクリティカル・システムでの豊富なサービス経験にもとづいた多彩で高品質なサポートサービスを提供します。また、Linux OSを提供するディストリビュータやハードウェアベンダー、さらにオープンソースソフトウェアベンダーや関連コミュニティと密に連携することにより、常に最新の情報を把握し、より強固なサポートサービスを実現します。

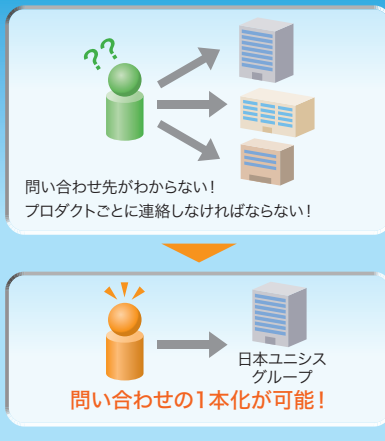
日本ユニシスグループ サポートサービスの特徴

- ・ハードウェアからソフトウェアまで、日本ユニシスグループがワンストップでサポートサービスを提供します。
- ・全国に広がるサービス拠点とセントラルサービスを併用し、トラブル時も迅速に対応します。
- ・豊富なサポート経験を持つ技術者によるソースコードレベルでのサポートにより、早急な問題解決が可能です。
- ・24時間365日のサポート提供が可能なので、基幹システムや夜間のトラブルなど、万のときも安心です。
- ・お客様のシステム規模や用途に応じて、多数のメニューを用意しているため、適切なサービスが選択可能です。

サービス提供体制



日本ユニシスのワンストップサービスなら



ベーシック・サポート・サービス

中小規模システム向けのサポートサービスです。平日のみ稼働するシステムや部門サーバなど、ミッションクリティカル性の高くないシステムにお勧めします。

サポート時間帯	平日 (土曜を除く) 9:00~17:00
基本サービス	技術質問、サポートプロダクトに関する基本情報の提供
オフサイトの障害対応	電話、メールで障害対応を実施
更新版の提供	プログラムの更新版を提供

アドバンスド・サポート・サービス

大規模システム向けのサポートサービスです。基幹システムや24時間365日稼働する、システムダウンがビジネスに影響を及ぼすような、重要度の高いシステムにお勧めします。

サポート時間帯	平日/土日/祝 0:00~24:00
基本サービス	技術質問、サポートプロダクトに関する基本情報の提供
オンサイトの障害対応	オンサイトでの障害対応を実施
更新版の提供	プログラムの更新版を提供

事例

Case Study 1 美祿社会復帰促進センター 様

概要

美祿社会復帰促進センターの多様な情報を一元管理する総務系システムを、LinuxやJBoss、JavaなどのOSSベースで構築しました。情報システムの陳腐化をさけるために、業界標準のプロダクト採用や、万が一のシステムトラブルに備えて、システム構成を二重化するなど、セキュリティ面も考慮したシステムを構築しました。

キーワード

- ・情報システムの陳腐化回避 ・セキュリティ対策
- ・標準技術としてのオープンソース (Linux、JBoss) の採用

課題と目的

- ・「安心・安全」「わかりやすさ・使いやすさ」
- ・情報の一元管理と分かりやすいシステムによる業務の効率化

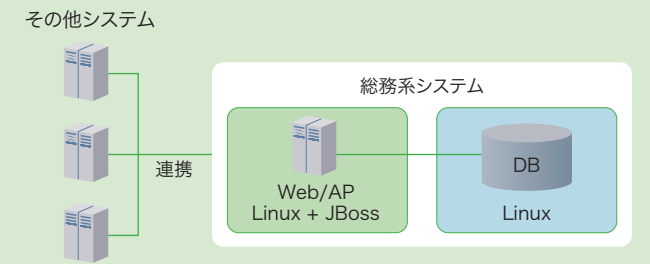
導入効果

PFI※事業であることも考慮し、長期間システムを維持・管理できる環境や、ベンダー依存、プラットフォーム依存を極力避けるようなシステム設計・構築をオープンソース採用で実現しました。これまで日本ユニシスグループで培ってきたシステム開発における、豊富な経験と実績をもとにシステム設計が行われており、最適かつ使いやすいシステムになっています。

●「美祿社会復帰促進センター」とは

山口県美祿市に設立された、日本初のPFI方式※によって運営される刑務所で、受刑者への徹底した矯正教育や、早期に社会復帰できるように「人材の再生」を目指しています。

※PFI: Private Finance Initiativeの略。公共施設の建設や維持管理、運営を民間の資金や経営・技術能力を活用することで、国や地方公共団体などが自ら企画・管理する発注方式よりも、効率的かつ効果的に公共サービスの提供を図る事業の実施方法。



Case Study 2 国内線ドットコム株式会社 様

概要

国内線ドットコム株式会社様は、日本航空株式会社 (JAL)、全日本空輸株式会社 (ANA) 各グループ計12社の航空券ワンストップ予約販売システムのデータベースサーバを、急激なアクセス集中に対応するためにUNIXからLinuxに移行しました。

キーワード

UNIXからLinuxへのマイグレーション

課題と目的

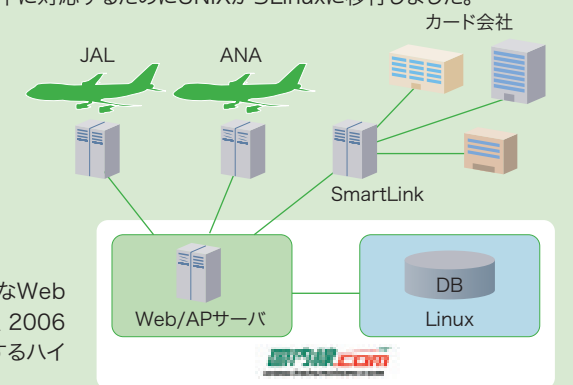
- ・急激なアクセス集中への対応
- ・ハイボリュームトランザクションに耐える安定基盤の実現

導入効果

UNIXシステムからLinuxに移行した結果、航空会社を問わず一括手続きが可能なWebサイトに対する利用者からの急激なアクセス集中に対しても安定した稼働を続け、2006年7月の導入以来障害ゼロを実現しています。また、航空券の予約手続きで発生するハイボリュームトランザクションに対しても、安定したパフォーマンスを発揮しています。

●国内線ドットコムについて

国内線ドットコムは、登録会員数42万人 (2007年3月現在) を誇る航空券のインターネットチケットレス予約・情報提供サイトです。航空券以外にも、旅行・宿泊予約サイトやカード会社サイトと連携して、ホテルやレンタカーをはじめ、各空港のお天気・施設案内・アクセス情報やショッピング 情報など旅行に役立つ情報を幅広く配信しています。



■サービスメニュー1

サービスパッケージ	サービスメニューとサービス内容
システムインフラ構築 サービスパッケージ	お客様の状況に応じた最適なLinuxシステムの構築提案や各種サーバの構築等、システムのインフラまわりの構築サービスです。 ●システム構築アセスメント・サービス ●各種サーバの構築サービス ●データベースの設計・構築サービス ●クラスタ構成システムの設計・構築サービス ●システム運用手順策定サービス
システムセキュリティ 脆弱性改善 サービスパッケージ	お客様システムのセキュリティ対応状況に関する診断・対応サービスです。 ●システムのセキュリティ診断サービス ●システムのセキュリティ対応サービス
システム性能診断・分析 サービスパッケージ	お客様システムの性能診断・分析サービスです。 ●Linuxシステム性能診断・分析サービス
UNIX → Linuxシステム移行 サービスパッケージ	UNIXシステムからLinuxシステムへの移行サービスです。 ●システム移行計画の策定サービス ●システム移行環境の調査サービス ●データベース移行サービス ●移行後のシステム運用手順策定サービス ●お客様アプリケーションの開発支援サービス ●お客様アプリケーションの移行サービス
システムエンハンス サービスパッケージ	高可用性システム実現のための環境設定やファイル回復のための技術サービスです。 ●高可用性システムの設定サービス ●ディスク障害復旧サービス

■サービスメニュー2

サポートサービスメニュー		ベーシック	アドバンスド			オプション
サービス提供時間		9:00 ▼ 17:00 [平日]	9:00 ▼ 17:00 [平日]	8:00 ▼ 20:00 [平日]	0:00 ▼ 24:00 [平日/土日/祝]	時間・曜日別 個別打ち合わせ
※アドバンスド・サポート・サービスのサービス提供時間帯は、時間(3種類)と曜日(3種類)の組み合わせで9つのパターンから自由に選択可能です。						
1. 技術質問への対応	ハードウェア / ソフトウェア	●		●		
2. 基本情報の提供	ハードウェア / ソフトウェア	●		●		
3. 障害対応の実施(オフサイト)	ハードウェア / ソフトウェア	●		●		
4. 障害対応の実施(障害状況に応じたオンサイト対応)	ハードウェア / ソフトウェア			●		
5. 機器のリモート監視	ハードウェア	●		●		
6. 機器の定期点検	ハードウェア	●*		●*		
7. 機器関連修正モジュールの事前適用	ハードウェア			●		
8. プログラム更新版の提供		●		●		
9. プログラム更新版の適用						○
10. 環境監視	ハードウェア					○
11. ネットワークの障害切り分け	ハードウェア					○
12. システムの構成変更実施支援	ハードウェア / ソフトウェア					○
13. プログラムの長期サポート支援	ソフトウェア					○

右記のURLにアクセスして頂くと、更に詳しい情報をご覧頂けます。 <http://www.unisys.co.jp/oss>

*ES7000のみ

※MIDMOSTおよびMaiaは日本ユニシス株式会社の登録商標または商標です。
 ※JBoss、Hibernateおよびredhatは、Red Hat, Incの登録商標です。
 ※その他記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。

日本ユニシス株式会社

●お問い合わせ先

本社 東京都江東区豊洲 1-1-1 〒135-8560
 電話 03-5546-4111 (大代表)
<http://www.unisys.co.jp/>

<http://www.unisys.co.jp/oss>